

2021年(令和3年)11月12日 金曜日

西播

きょうの天気

赤穂	山崎
午前	午後
30	30
20	20
20	20
16	16
7	6

あすの天気

赤穂	山崎
10	10

○数字は降水確率
→のち
/一時
//時々

素肌乾燥(12日)

赤穂	油断大敵
山崎	油断大敵

(日本気象協会 関西支社)

■ たつの支局
TEL: 0791-62-0007
FAX: 0791-62-3164

■ 相生支局
TEL: 0791-22-0345
FAX: 0791-23-6414

■ 赤穂支局
TEL: 0791-42-2535
FAX: 0791-42-9450

■ 宍粟支局
TEL: 0790-62-0775
FAX: 0790-62-9800

■ 佐用支局
TEL: 0790-82-2459
FAX: 0790-82-2685

火事や事故の速報、写真、映像提供、身近な話題、生活情報を上記へご連絡ください

「命のピザ」杉原千畝テーマ

弁論大会で全国へ

14日

千種高・世良さん 表現工夫重ね

愛知県で14日に開かれる「全国青年弁論大会」中高生部に、千種高校(栄栗市千種町)3年の世良紗也果さん(17)が出演する。テーマは第2次世界大戦中に独断でユダヤ難民に通過び

ザを發給した外交官の杉原千畝(1900〜86年)で、その行動の正しさを考える論文を書いた。思いが聴衆に伝わるよう、本番に向けて発表の練習に励んでいる。



全国青年弁論大会に向け、練習を重ねる世良紗也果さん=千種高校

同大会は日本弁論連盟が主催。今年には愛知県一宮市の修文大であり、中高生の部には大会本部の原稿審査などを通じた26人が出場する。自由なテーマで7分以内に発表し、論旨60点と表現40点の計100点で評価される。

世良さんは中学時代に授業で杉原について学んだ。ナチス・ドイツに迫害されたユダヤ人に「命のピザ」を發給した行為に対し、「多くの人を救ったが、ルールを破った行動は本当に正しかったのか」とも思っていた。改めて関連資料などを調べ、その行動の意味を考え直した。

論文では、杉原の行動は「国の命令よりも人道主義、

博愛精神」を尊重した結果とし、「ルールは従うだけでなく、意味を考えることが重要」と問題提起。何も考えずにルールに従うと「大きな間違いを見逃す社会ができてしまう」などと訴える。

世良さんは全国大会を前

に、体育館で練習を重ねる。文章と文章の「間」を重視するほか、原稿の随所に数字を振って音量の目安にしたり、視線や顔の向きに注意を払ったりと試行錯誤する。「本番では練習の成果を發揮したい」と意気込む。

(村上晃宏)